

技術領域

技術・家庭科（技術分野）の目標と理念

- よりよい社会を築くために、技術を適切に評価し活用出来る能力と態度の育成を重視
- 社会の変化に対応し、持続可能な社会の構築や勤労観・職業観の育成を目指し、技術と社会・環境とのかかわり、エネルギー、生物に関する内容の改善・充実
- 情報通信ネットワークや製品の安全性に関するトラブルの増加に対応し、安全かつ適切に技術を活用する能力の育成を目指す
- 指導の充実・各内容は、「基礎的な知識、重要な概念等」、「技術を活用した製作・制作・育成」、「社会・環境とのかかわり」に関する項目で構成
- ものづくりを支える能力などの育成のために、創造・工夫する力や緻密さへのこだわり、他者とのかかわる力、知的財産を尊重する態度、勤労観・職業観の育成を目指した学習活動
- 技術を評価・活用できる能力の育成のため、安全・リスクの問題も含めた技術と社会・環境の関係の理解、技術にかかわる倫理観育成を目指す
- 入学後すぐ、中学校での学習のガイダンス的な内容と共に、他教科等との連携を図る

技術領域で取得可能な教員免許

- ✓ 小学校教諭一種免許 小学校教育コース（必須）、中学校教育コース
- ✓ 中学校教諭一種免許（技術） 中学校教育コース（必須）、小学校教育コース
- ✓ 高等学校教諭一種免許（工業） 中学校教育コース、小学校教育コース

太字：卒業要件として取得が必須のコース，細字：単位の積み増しで取得できる免許
その他，特別支援学校教諭一種免許の取得も可能

※注意：中学校教育コースは小学校教諭又は特別支援学校教諭の免許取得も卒業要件

教科（技術）の指導法に関する講義

- 技術科教育法
- 技術科教育論
- 技術科授業研究Ⅰ・Ⅱ

教科（工業）の指導法に関する講義

- 工業教育法
- 工業授業研究

技術科教育の四つの内容に対応する講義

- 材料と加工に関する技術
 - 木材加工Ⅰ・Ⅱ
 - 金属加工
- エネルギー変換に関する技術
 - 機械工学Ⅰ・Ⅱ
 - 電気工学Ⅰ・Ⅱ
- 生物育成に関する技術
 - 栽培学Ⅰ・Ⅱ
- 情報に関する技術
 - 情報基礎Ⅰ・Ⅱ

工業教育の内容に対応する講義

- 電子工学
- 応用力学
- 金属加工
- 機械工学Ⅰ・Ⅱ
- 電気工学Ⅰ・Ⅱ
- 情報基礎Ⅰ・Ⅱ
- コンピュータネットワーク論
- 計算機システム
- 職業指導概説Ⅰ・Ⅱ